

東吳大學 114 學年度碩士班招生考試試題

第 1 頁，共 2 頁

系級	法律學系碩士班 B 組(刑事法)	考試時間	100 分鐘
科目	日文	本科總分	100 分

※一律作答於答案卷上(題上作答不予計分)；並務必標明題號，依序作答。

一、請將下列日文單字翻譯為中文法律用語(每題 2 分，共 30 分)

例：かすがい現象 → 夾結效果

1. 危険の引き受け
2. あっせん収賄
3. 公然わいせつ罪
4. コンピューター犯罪
5. 条件つき故意
6. 差し押さえるべき物
7. 勾留
8. 不意打ち防止
9. 冒頭陳述
10. デュー・プロセス
11. インサイダー取引
12. 著しい害の衡量の逸脱
13. 方法の錯誤
14. 早すぎた構成要件の実現
15. 不法領得の意思

二、請寫下以下單字的片假名(每題 2 分，共 10 分)

例：罪刑法定主義→ざいけいほうていしゅぎ

1. 過剰防衛
2. 觀念的競合
3. 三角詐欺
4. 公判前整理手續
5. 傳聞法則

系級	法律學系碩士班 B 組(刑事法)	考試時間	100 分鐘
科目	日文	本科總分	100 分

三、請將以下段落(「」)之日文翻譯成中文(每題 15 分，共 60 分)

- 「事後的チェックを中心とする社会では、国民や企業が自由な活動を行う際に、その基準となる公正で透明性の高いルールが予め確立されていることが必要です。人々はこのルールの枠内で自由に活動するとともに、これに違反してほかの人の利益を侵害した場合は、さまざまな形で確実にその責任が問われることとなります。そのことは、行政と並んで、司法システムの役割の重要性が増していくことも意味します。犯罪とその処罰は、この公正ルールの核の部分を形成しているといえるでしょう」(芝原邦爾・経済刑法(序))
- 「オンラインカジノは、サイト上でスロットやルーレットなどのほか、国内外のプロスポーツの勝敗などに賭けるもので、以前は繁華街の店舗の端末からサイトに接続して行われていた。最近は個人がスマートフォンで行うのが主流で、利用者は銀行送金やクレジットカードでポイントを購入し、賭けに参加している。サイトの運営会社は海外に拠点があり、地元政府の許可を得て合法的に運営しているケースも多い。捜査協力を得るには日本と相手国で同様の罪を罰する法律が必要で、摘発は困難だ。」(読売新聞オンライン 2024 年 2 月 2 日・オンラインカジノ客の摘発が前年から 3 倍、国内利用者 300 万人超か…違法性知らず利用も)
- 「前記の事実関係によれば、被告人は、A から攻撃されるに先立ち、A に対して暴行を加えているのであって、A の攻撃は、被告人の暴行に触発された、その直後における近接した場所での一連、一体の事態ということができ、被告人は不正の行為により自ら侵害を招いたものといえるから、A の攻撃が被告人の前記暴行の程度を大きく超えるものでないなどの本件の事実関係の下においては、被告人の本件傷害行為は、被告人において何らかの反撃行為に出ることが正当とされる状況における行為とはいえないというべきである。」(最決平成 23 年 5 月 20 日刑集 62 卷 6 号 1786 頁)
- 「所有者の子供を故意に死なせた容疑で追求されたロボット「ロビタ」が、自分は人間なので、人間同様に殺人罪で裁かれるべきだと主張する手塚治虫『火の鳥』復活編のエピソードを想起しよう…結果的にこの要求は認められず、ロビタには故障した物として融解処分が下される。だが重要なのはそもそもロビタが作中において「人間らしい」「ほかのロボットとちがう」失敗したり感情を表わすような存在として位置付けられていることだろう…指示に逆らったり従いそこねたりする人間的な存在だからこそ、それを対象とする統制手段として法が意味を持つのであり、法的主体として扱えというロビタの主張が意味あるものとして我々に響くことになるのだろう。」(大屋雄裕・超人としての AI・ロボット・TASC Monthly no. 507 所収)